

## Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI  
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

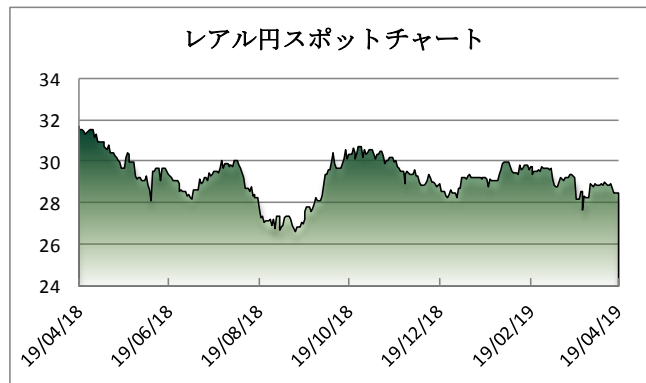
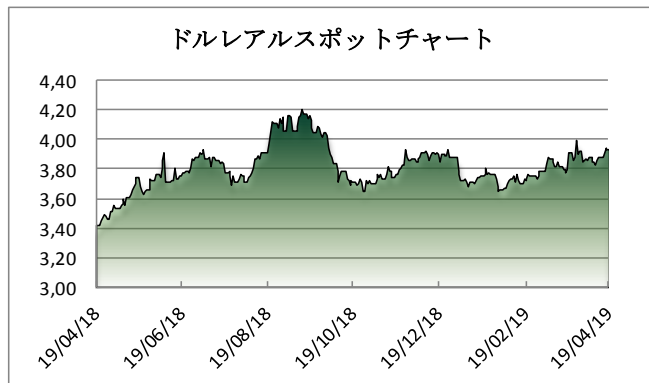
## マーケットサマリー

先週18日のドルレアルスポット相場は、年金改革法案の遅延を背景にレアル売りを窺う展開となり、一時次の節目となる3.95台に到達。途中、地元紙が、「Bolsonaro大統領が中道政党に閣僚ポストを用意する代わりに、法案に賛成するよう要請」と報じたことで3.90台半ばまでレアルが急伸したが（なお、Lorenzoni官房長官はこの報道について、「フェイクニュースである」と否定している）、引けにかけては反落し3.92台後半で取引を終えている。下院憲法司法委員会（CCJ）での年金法案票決日程については、現時点で24日との見通しが強まっており、ブルームバーグ社が実施した最新予測では、66票のうち、37－48票程度の賛成票が見込まれている（単純過半数で通過。主な反対派は、PT・PSB・PDT・PCdoBなどであるが、反対票は18票程度に留まる見通し。但し、明日から予定されている委員会審議において妨害行為が予想される）。引き続き、当面のブラジルマーケットは年金法案の進捗次第となるが、Valor紙は、29日からトラック運転手によるストライキが計画されている、と報じており、（昨年の混乱が記憶に新しいが）追加のリスク要因として意識されている。地元の複数紙は、同官房長官が、Bolsonaro大統領の意向として、「ペトロブラスによる燃料価格引き上げを禁止する」と報じていることから、政権の市場介入主義への政策転換がマーケットの重石となることも想定される。ブラジル中銀が公表した週次サーベイ（FOCUS）では、足元の不透明感の強まりを背景に、年末の成長率見通しが前週の1.95%から1.71%へ急落。年初来の最低水準を更新している。

## マーケットデータ

Indicator		Unit	4月18日	4月19日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,9271	3,9271	0,00%	3,64%	3,6374	4,0158
	対円	JPY	28,50	28,50	0,00%	-3,04%	30,08	27,53
	対ユーロ	BRL	4,4133	4,4133	0,00%	2,58%	4,1646	4,5069
円	対ドル	JPY	111,97	111,92	-0,04%	0,48%	104,87	112,17
	対ユーロ	JPY	125,74	125,82	0,06%	-0,51%	118,71	127,50
Bovespa（ブラジル株価指数）		Index	94.578	94.578	0,00%	-5,03%	100.439	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	171,90	171,94	0,02%	14,36%	209,52	149,43
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	8,97	8,97	0,00%	1,85%	9,34	8,70
DI Future Jan20（金利先物）		%	6,45	6,45	0,00%	1,42%	6,69	6,32
3 Months US Dollar Libor		%	2,59150	2,58113	-0,40%	-1,21%	2,8039	2,5811
CRB Index（国際商品指数）		Index	187,13	187,13	0,00%	1,02%	189,68	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。